R7藤沢市インターンシップ コース一覧

| No テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|---|-------------------------------|-------------|---|--|
| 1 共創体感型の企画提案 | 共創推進課 (共創担当・スマートシ ティ担当) | 問わず (9名) | 【全5日間】 ①7/23 (水) 終日 ②7/28 (月) 半日 ③8/4 (月) 半日 ④8/7 (木) 終日 ⑤8/20 (水) 終日 ※各日の詳細の時間は、参加学生に別途お 知らせをします。 | 設定したテーマ(解決すべき課題)に対して、企画提案をしていただきます。 企業等の多様な主体との対話を通して、「企業×行政×学生」による地域課題の解決策を構築することがゴールです。 ゴールに向かって「共に考え、行動する」 共創によるまちづくりという名の旅に共に出よう! |
| 2 藤沢市市政運営の総合指針2028 子ども向け版の作成 | 企画政策課 | 事務 (6名) | 【全4日間】 ①8/8(金) 13時~17時 ②8/20(水) 13時~17時 ③8/25(月) 13時~17時 ④8/26(火) 13時~17時 | 藤沢市では「藤沢市市政の総合指針2028」を策定していますが、その内容を子どもたち(小学6年生程度)に分かりやすく伝えるためにはどのような手法がいいのか検討し、作成していただきます。 |
| 公共施設再整備の周知啓発 3 「わかりやすい藤沢市の公共施設再整備〜12のQ&A 〜」の見直し | 企画政策課 | (3名) | ①8/6(水)13時~17時 ②8/13(水)13時~17時 | 藤沢市HP「わかりやすい藤沢市の公共施設再整備〜12のQ&A〜」 https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kikaku/shise/kekaku/kakushu/plan/index.html の更新にあたり、より伝わりやすくなるように、効果的な周知啓発の検討や作成を行います。 |
| 4 藤沢市の広報・プロモーションに関する企画立案・体験 | 広報シティプロモーション課 | 事務 (3名) | 【全5日間】 ①8/6 (水) 半日 ②8/13 (水) 半日 ③8/20 (水) 半日 ④8/27 (水) 半日 ⑤9/3 (水) 半日 ※参加時間は、別途お知らせします。 | 藤沢市における効果的な広報戦略や魅力発信にかかるシティプロモーションについて、学生ならではの視点で企画立案いただきます。 また、市の広報番組の制作過程に参加いただくなど、広報業務を実際に体験いただきます。 |
| 5 災害時応援協定の課題検討プロジェクト | 防災政策課 | 事務 (4名) | 【全5日間】 ①8/5 (火) ②8/19 (火) ③9/2 (火) ④9/16 (火) ⑤9/30 (火) ※いずれも午前10時から正午を想定 | 現在本市で締結している災害時応援協定の実態を把握し、その中で市として抱えている防災上の課題を解決するために、今後どういった協定の締結を目指すべきか検討していただきます。 ※成果として、ホームページの更新や令和7年度下半期以降の協定の新規締結の可能性あり。 1回目:市の防災の取組みと協定の実態のレクチャー 2回目~4回目:課題の検討及び他自治体の協定の調査・共有 5回目:成果報告会 会場については、基本的に市役所本庁舎にて実施予定です。 |

| No | テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|----|----------------------------------|---------|-------------|---|---|
| • | 「耐震性飲料用貯水槽の応急給水マニュアル等」の検 討・作成 | 防災政策課 | 問わず (4名) | 【全4日間】 初回:8/20 (水) ※以降の日程は参加学生と調整 ※いずれも午前10時から正午を想定 | 本市では、災害時の応急給水を目的とした耐震性飲料用貯水槽の整備を進めています。発災し断水した際に、耐震性飲料用貯水槽から市民が安心して水を確保できるよう、操作のやり方が簡易にわかる動画もしくはリーフレット等を企画・作成いただきます。 1回目:市の防災の取組みと耐震性飲料用貯水槽についての学び 2回目~3回目:マニュアルの検討 4回目:成果報告会 会場については、基本的に市役所本庁舎にて実施予定ですが、一部、耐震性飲料用貯水槽の設置場所(砥上公園)での実習を予定。 |
| 7 | 7 防災情報配信ツールの検討 | 防災政策課 | 事務 (4名) | 【全5日間】 初回:8/25(月)9時〜12時 ※以降の日程は参加学生と調整 (うち1回は、9/27(土)午前又は午後 (交代制)) | 気候変動による日本国内の雨量増加、東日本・熊本・能登のようにいつ起こるかわからない地震などを背景に、自治体には防災対策の更新、市民には防災意識の向上が求められています。特に、湘南の海と河川に恵まれている藤沢市は、市民へ災害・避難に関する情報を迅速かつ正確に提供する必要があります。 現在、さまざまなツールによる情報配信を行っていますが、さらに深化させ、デジタル化(DX化:Digital Transformation)の利活用を通じて、より時代のニーズに合った、情報配信手段の検討・提案を行っていただきます。 防災行政や自治体のデジタル化に興味がある学生、変化が好きな学生を歓迎します。 1回目:市の防災の取組と現在の情報配信等について 2回目~:現在の情報配信の課題と新たな手法の検討 ※9/27(土)市民祭りにて、防災アプリの啓発の従事を予定しています。 5回目:成果報告会 |
| 8 | 3 防災訓練の現状と今後のあり方について | 災害対策課 | 問わず (4名) | 【全5日間】 ①8/21 (木) 9時~12時 ②8/30 (土) 9時~17時 ③9/9 (火) 9時~17時 ④9/27 (土) 半日 ⑤9/30 (火) 半日 | 「もしも」に備えた防災訓練の重要性を体感していただき、公助の取り組みについて一緒に検討しませんか? ①防災訓練の現状及びコース全体説明等 ②総合防災訓練実施の補助及び見学 ③防災訓練実施の補助、見学及び総合防災訓練の振り返り ④片瀬地区総合防災訓練実施の補助及び見学 ⑤コース全体振り返り及び防災訓練の今後のあり方についてまとめ ※各訓練は、雨天等により中止になることがあります。 |
| ç |) 防犯・交通安全に関する啓発コンテンツ作成 | 防犯交通安全課 | 事務 (4名) | 【全5日間】 ①8/19(火)9時~16時 ②8/21(木)9時~16時 ③8/26(火)9時~16時 ④8/28(木)9時~16時 ⑤9/2(火)9時~16時 | 防犯や交通安全に関する市役所の役割を学ぶとともに、防犯(特殊詐欺など)、交通安全(自 転車マナーなど)について、啓発コンテンツ(動画など)を作成していただきます。 |

| No テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|-----------------------------------|----------|------------|--|---|
| 10 藤沢市民まつりの運営 | 市民自治推進課 | | 【全3日間】 ①9/25(木)9時~17時 ②9/27(土)9時~17時 ③9/28(日)9時~17時 | たくさんの来場者で賑わう、伝統的な一大イベントである「藤沢市民まつり」に携わっていた だき、イベントを支える様々な方々との交流を体験できます。 地味な作業から、開催日当日の現場スタッフまで、臨機応変にイベントを支えていただきま す。 ※荒天により中止になることがあります。 |
| 市民活動を知っていますか? ~市民活動を学び、広める3日間~ | 市民自治推進課 | | 【全3日間】 ①7/31 (木) 9時~17時 ②8/2 (土) 9時半~13時 ③8/5 (火) 9時~17時 | 皆さんは、「市民活動」と聞いて何をイメージしますか? このインターンシップでは、身近にあるのに意外と知らない「市民活動」について、市民活動 団体の事業見学や市民活動に関する意見交換会への参加を通じて学んでいただき、「市民活動っ て何だろう?」を紹介する動画を作成していただきます。 (作成した動画は市役所内外で、市民の方に向けて放映予定!) 暮らしの中に息づく「市民活動」を学び、地域づくりの現場を体感してみませんか? |
| 12 地域づくりの推進・地域課題と向き合う | 明治市民センター | (6名) | 【全4日間】 ①8/12 (火) 10時~17時 ②8/19 (火) 9時~17時 ③8/23 (土) 9時~12時 ④8/27 (水) 9時~17時 | 近年、自治町内会への加入率低下や地域活動への参加が高齢化・減少するなど、地域コミュニティの希薄化が深刻な問題となっています。 実際に、地域の方々との会議に出席していただいたり、高齢者向けのスマホ相談講座や子ども向けのイベントに従事していただきます。地域活性化のために、若者の地域活動への参加促進や自治町内会加入率向上等に対する解決策を一緒に考えてみませんか。 |
| 13 住民参画の地域づくり | 長後市民センター | (6名) | 【全4日間】 ①8/4 (月) 13時~17時 ②8/5 (火) 8時半~13時 ③8/15 (金) 13時~17時 ④8/23 (土) 9時~12時半 | 住民の皆様と地域をより良くするため、協議・企画立案する郷土づくり推進会議の会議に参加いただきます。学生の目線でアイディアを出し合っていただきたいと思います。 また、生涯学習事業の子供向け事業、郷土づくり推進会議主催のイベントに参加し、地域住民向けの事業を体験できます。 |
| 14 文化発信に関する取組 | 文化芸術課 | 事務 (2名) | 【全2日間】 ①9/19(金)9時~17時 ②9/20(土)12時~21時半 | 9/20開催の「セイジ・オザワ松本フェスティバルスクリーンコンサート」の運営業務に携わっていただき、イベントの開催過程を体験できます。また、初日は市内の美術振興施設「アートスペース」の見学や運営補助などを体験していただくことも考えています。 ※当日の状況によっては実施内容が変更となる可能性もあります。 |

| No | テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|----|--------------------------------|----------------------------|------------|---|--|
| 15 | 藤沢市の火葬場・墓園・斎場について学ぶ | 福祉総務課 | (2名) | ②8/7(木)9時~16時 | 行政の仕事「ゆりかごから墓場まで」の「墓場」の部分にあたる火葬場・墓園・斎場の運営に ついて学んでいただきます。非常に地味な仕事ですが人間であれば誰でも通る道です。学生の皆 さんには遠い未来かもしれませんが「墓場」(火葬場・墓園・斎場)の現状について先取りして 学ぶのはいかがでしょう。 |
| 16 | 地域社会における福祉の役割について | 生活援護課 地域福祉推進課 高齢者支援課 | (4名) | 初回:8/20(水)9時〜17時 ※以降の日程は参加学生に別途お知らせし | 認知症の本人や家族が気軽に集える場所や多様な地域住民が気軽に立ち寄れる場所、高齢者施設の見学。 生活保護世帯・生活困窮世帯の訪問や、学習支援事業を利用する子どもたちと触れ合う中で、学生の視点で貧困の連鎖を断ち切るためにどのような社会資源の活用や対応方法などを考えていただきます。 9月下旬には御所見地区のウォーキングイベントに参加していただきます。 |
| 17 | 「藤沢市子ども・若者共育計画」の紹介コンテンツの作 成 | 子ども総務課 | 事務 (6名) | ④8/24(日)午前中※①~③は作業が終わり次第終了 | 令和7年3月に策定した「藤沢市子ども・若者共育計画」に関する業務です。 「藤沢市子ども・若者共育計画」の施策の中からテーマを選び、施策について知識を深め、子 どもや若者に向けて紹介するコンテンツを作成していただきます。((1)の期間) イベントの中で、作成していただいたコンテンツを使用し、施策の内容について説明していただきます。((2)の期間) |
| 18 | 子どもの意見を反映した居場所づくりの取組について | 青少年課 | 事務 (6名) | 【全3日間】 ①8/20(水)9時~17時 ②8月下旬9時~17時 ③8月下旬9時~17時 ※上記②③の日程は、参加学生に別途お知らせします。 | 子どもの意見を反映した居場所づくりを目指し、子ども参加型ワークショップを開催します。 小学4年生から18歳までの子どもたちと、理想の居場所を楽しく探っていきます。 みなさんには、ファシリテーターとして、子どもたちの自由な発想を尊重しながら意見をまと め、子どもたちの目線で居場所づくりを考えるサポート役を担っていただきます。 |
| 19 | 子どもの成長や居場所の充実に向けた取組について | 青少年課 | 事務 (3名) | ③9/18(木)9時~17時 | 放課後児童クラブや放課後子ども教室、地域子どもの家、児童館など、さまざまな子どもの居場所事業や、青少年の健全育成・非行防止活動事業などを、市民の方や事業者の方とともに実施しています。実際の業務を体験していただき、どのようにして市民の方や事業者の方と協力し事業を作り上げていくのか、ぜひご自身の目で確かめてみてください。 |

| No | テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|----|-------------------------|------------|------------|---|--|
| 20 | 藤沢市の産業振興について | 産業労働課 | 事務 (2名) | 【全4日間】 ①7/23 (水) 9時~17時 ②7/25 (金) 9時~17時 ③7/26 (土) 15時~19時 ④7/31 (木) 9時~17時 | 産業労働課では商業・工業・技能(ものづくり)振興に関する業務を行っています。藤沢市の 産業振興に関するイベント・セミナー等に参加・従事補助をしていただき、他の経済団体や企業 と協力して実施する事業に触れ、産業振興の現場を体験することができます。 |
| 21 | 市の魅力発掘・観光宣伝 | 観光課 | 事務 (2名) | ③10/23(木)14時~19時 ④10/28(火)13時半~17時 | 様々な場所を実際に訪れ、市の魅力発掘、さらには発見したスポットなどをSNSで発信していただきます。 また、江の島で毎年秋に開催される「湘南キャンドル」に参加いただき、運営補助などに携わる中で、観光宣伝業務を体験することができます。 |
| 22 | ビッグデータを活用したSNSでの情報発信 | 観光課 | 事務 (2名) | 【全3日間】 ①9/10 (水) 13時半~17時 ②9月第3週で半日 (※) ③9月第4週で半日 (※) ※日程は参加学生と調整 | ビッグデータを活用し、現状の分析、ペルソナの設定、効果的なSNSの活用方法を検討して観 光課で運用しているSNS(主にInstagram)を使用した投稿作成を行っていただきます。 |
| 23 | 藤沢市立学校通学区域見直しワークショップの運営 | 教育総務課 | (10名) | 【全2日間】 ①9/9(火)10時~12時 ②9/12(金)9時~13時半 | 藤沢市立の小学校の通学区域見直しに向けて、小学校保護者と地域団体の代表者、地域住民で 構成するワークショップを市内南部で開催します。 ワークショップは9/12(金)に開催します。 みなさんには、このワークショップの運営スタッフとして、9月9日(火)に事前レクチャーを 受けていただいたうえで、開催当日は受付や誘導をはじめ、記録係や発表などを行っていただき ます。 |
| 24 | 「学生中心のまち」実現に向けた提案 | 西北部総合整備事務所 | (10名) | ①8/29(金)9時~17時 ②9/5(金)9時~17時 ③9/12(金)9時~17時 | 本市の都市拠点である健康と文化の森地区では、昨年から本格的にまちづくりがスタートし、近い将来、新たなまちの形成が予定されており、キャンパスに隣接する本地区では、学生がまちに溢れ、様々な活動を展開する「学生を中心としたまちづくり」を目指しています。 実現に向けては、学生がキャンパス周辺に求める施設や、まちなかで活発な活動が行われる仕組み等を考え、まちづくりに反映することが求められることから、これらについて学生の目線で考えていただきます。 |

| N | テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|----|---|--------------------------|--------------------------|---|--|
| 2! | 団地再生・エリアリノベーションの企画立案 〜湘南ライフタウンをモデルとした地域のまちづくりを 考える〜 | 住まい暮らし政策課 | (15名) | 【全4日間】 ①8/21 (木) 9時~17時 ②8/22 (金) 9時~17時 ③8/27 (水) 9時~17時 ④8/28 (木) 9時~17時 | 「湘南ライフタウン」はまちびらきをしてから約50年が経過し、大きな転換点を迎えています。 本コースでは、職場紹介・体験に加え、ワークショップ・まちあるき等を通して地域の特性を知り、藤沢市の50年後を見据えたエリアの活性化や具体的アクションの企画立案に取り組んでいただきます。 |
| 26 | 5 土木職の業務体験 | 計画建築部都市整備部 道路下水道部 | | 【全2日間】 ①8/21 (木) ~8/22 (金) 9時~17時 ②8/25 (月) ~8/26 (火) 9時~17時 ※上記①②のいずれかの日程を選択。 日程の希望は、参加者決定後、別途 確認いたします。 | 1日目に市内の建設現場やまちづくりの現場を見学し、2日目に都市計画や道路・公園・下水道などの職場で測量やCAD操作、建設DXなどを体験してもらい行政の土木職としての役割を体験していただきます。また、若手の技術職員との座談会を通じて、実際の働き方や入庁してからの生活の変化、職場の雰囲気などを聞くことで、藤沢市職員のライフスタイルをイメージしていただきます。 |
| 27 | 7 藤沢市を支える機械・電気職の業務体験 | 下水道施設課 環境施設課 公共建築課 | | 【全3日間】 ①8/25(月)13時~17時 ②8/26(火)13時~17時 ③8/27(水)13時~17時 | 藤沢市で働いている機械・電気職の仕事について、実際に市職員と一緒に業務を体験していただきます。また、普段は見ることができない建設中の公共施設や、ごみの焼却場及び下水道の浄化センター・ポンプ場などのプラント施設の見学を予定しています。 |
| 28 | 藤沢市の環境行政について | 環境総務課 | 化学 (2名) 事務 (2名) | 【全2日間】 ①8/7(木)9時~17時 ②8/8(金)9時~17時 | 本市が推進する地球温暖化対策(ゼロカーボン)をはじめ、様々な技術職員と働いている環境 部の日ごろの業務紹介や環境施設の見学などを行い、本市の環境行政を紹介します。 自然環境と都市環境を保全し、自然豊かな環境を次世代に引継いでいくために職員はどんな仕 事をしているのかを知ることができます。 |
| 25 | 保健師の業務体験 | 地域保健課 | 保健師 (5名) | 【全2日間】 7月下旬~9月 ※日程は参加学生と調整 | 保健所・保健センターや福祉職場等の保健師配置職場にて、保健師業務を体験していただきます。 保健師から事業の説明を受け、事業の見学や一緒に活動することで、行政保健師の仕事につい て知ることができます。 |
| 30 | 獣医師の業務体験 | 生活衛生課 | 獣医師 (2名) | 【全2日間】 ①8/21(木) 13時~17時 ②8/22(金) 8時半~17時 | 獣医師の配置職場において、公衆衛生業務を体験していただきます。 獣医師等から業務の説明を受け、一緒に活動することで、食品衛生・環境衛生指導等の仕事に ついて知ることができます。 |

| N | o テーマ | 受入部署 | 職種 (人数) | 実施時期・期間 | 実施内容 |
|-----|------------|-------|------------|--------------------------------|--|
| 3 | 1 保育士の業務体験 | 保育課 | 保育士 (制限なし) | 【全2日間】 8月~9月 ※日程は参加学生と調整 | 公立保育園にて、保育業務を体験していただきます。 実際に職員と一緒に保育業務に携わることで、保育士の1日の流れを体験できます。 |
| (7) | 2 消防士の業務体験 | 消防総務課 | (6名) | ※①②の日程については、参加学生と調整 | 現場活動等の消防業務と消防イベントでの運営補助を体験していただきます。 現場活動での装備品を身に着け、実際の資機材に触れ、職員の補助を受けながら模擬活動をし ていただくことで、消防士の仕事についての理解を深めていただけます。また、消防イベントに 携わり、市民と触れ合うことで、市民が消防へ寄せる期待感などを肌で感じることができます。 普段は、目にすること、体験することがなかなかできない、消防業務の裏側を幅広く学ぶこと ができますのでぜひご参加ください! |